

Edgecross基本ソフトウェアWindows版(体験版)

インストール手順書

ご使用の前にお読みください

ご使用になる前に、本資料をお読みください。お読みになった後は、いつでも使用できるように大切に保管してください。また、本製品のユーザが代わる場合も、必ず最終ユーザのお手元に届くようお願いいたします。

使用時の注意事項については、下記を参照してください。

Edgecross基本ソフトウェアWindows版ユーザースマニュアル[ECD-MA1-0001]

本書に関するご注意

- 本書の内容の一部または全部を本コンソーシアムに断りなく、いかなる形でも転載または複製することは、固くお断りします。
- 本書の記述内容はソフトウェア、ハードウェアの改訂に追従するように努力しておりますが、やむなく同期できない場合も生じます。
- 本書に記載されている内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

動作環境

項目	内容	
パソコン本体	産業用PC	
CPU ^{*1}	Windows® 11	推奨: 第12世代Intel®Core™ i7相当以上 必要: Windows 11のシステム要件以上
	上記以外	推奨: 第12世代Intel Core i7相当以上 必要: Intel Atom™ E3826 1.46GHz以上
必要メモリ ^{*1}	推奨: 16GB以上 必要: 4GB以上	
ストレージ空き容量 ^{*1}	推奨: 64GB以上 必要: 4GB以上	
ディスプレイ	Windows 11	Windows 11のシステム要件以上
	上記以外	XGA(1024×768ドット)以上
OS ^{*2} (日本語版、 英語版、 中国簡体字版)	Windows 11 (Pro, Enterprise, IoT Enterprise) Windows 10 (Pro, Enterprise, IoT Enterprise) Windows Server® 2022 (Datacenter, Standard, Essentials) ^{*3} Windows Server 2019 (Datacenter, Standard, Essentials) ^{*3} Windows Server 2016 (Datacenter, Standard, Essentials) ^{*3}	
通信用インタフェース	Ethernetポート ^{*4}	

^{*1} 主に下記の状況において、「必要」以上の性能が必要です。

- リアルタイムフローマネージャで同時に実行しているプロセスフロー数またはシンプルロギングフロー数が多い。プロセスフロー中で多くのプロセスを実行している。収集点数が多い。データの収集周期が短い。
- マネジメントシェルで管理および監視するコンポーネントおよびリソース数が多い。

Edgecross基本ソフトウェアの安定した動作のためには、余裕のあるCPU性能、メモリサイズ、およびハードディスクの空き容量が必要です。各機能の実行に必要な性能は、下記の処理性能を参照してください。

Edgecross基本ソフトウェアWindows版ユーザースマニュアル[ECD-MA1-0001]

^{*2} 64ビット版のみ対応します。

^{*3} 下記のサーバOS専用の機能には対応していません。

Server Coreオプション
複数ユーザでのログオンによる同時利用
フェイルオーバークラスリング機能を使用したOS障害時の継続運用

^{*4} Ethernetポートを有効に設定する必要があります。

- 下記の機能を使用した場合、本製品は正常に動作しない可能性があります。
 - ・Windows互換モードでのアプリケーション起動
 - ・ユーザ簡易切替え
 - ・タッチ機能
 - ・クライアントHyper-V
 - ・仮想デスクトップ
 - ・タブレットモード
 - ・Windowsの休止およびスリープ(スタンバイ)
 - ・統合書き込みフィルター
 - ・テキストカーソルインジケーター
 - ・高速スタートアップ詳細は、下記を参照してください。
 - Edgecross基本ソフトウェアWindows版ユーザースマニュアル[ECD-MA1-0001]
 - 下記の場合、本製品の画面が正常に動作しない可能性があります。
 - ・Windowsの場合、Windowsの設定で、“テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する”を100%以外に設定したとき詳細は、下記を参照してください。
 - Edgecross基本ソフトウェアWindows版ユーザースマニュアル[ECD-MA1-0001]
 - ・動作中に画面の解像度を変更した場合
 - ・マルチディスプレイに設定した場合
- 「標準ユーザ」、「管理者」で使用してください。
- ・リモートデスクトップを行った場合、下記の現象が発生する可能性があります。
 - ・ネットワーク環境(速度や負荷など)に起因する、モニタまたは操作時などに表示される画面の更新遅れ
 - ・リモートデスクトップの画面設定に起因する、文字切れやウィンドウ切れなど
 - ・本製品をインストールした際に、PDF形式のマニュアルも合わせてインストールされます。インストールされたマニュアルを表示するためには、PDF形式のファイルを表示するためのソフトウェアをインストールする必要があります。

インストール手順

■インストール前に確認してください。

- ・パソコンへは、「管理者」または「Administrator」のユーザとしてログオンしてください。
- ・インストールを行う前に、動作させているすべてのアプリケーションを終了させてください。他のアプリケーションが動作している状態でインストールすると、製品が正常に動作しない場合があります。
- ・インストールするフォルダは管理者権限が与えられたフォルダとしてください。セキュリティを強化するために、デフォルトのインストールフォルダとすることを推奨します。
- ・システムドライブの空き容量を350MB以上確保してください。
- ・統合書き込みフィルターを無効にしてください。

■手順

1. Edgecross基本ソフトウェアのインストーラフォルダ^{*1*2*3}の“setup.exe”をダブルクリックします。
2. 画面の指示に従って必要事項を選択または入力します。^{*4}

^{*1} インストーラフォルダを格納したフォルダパスに含まれるフォルダ名に、半角英数字以外の文字が含まれる場合、インストール中にエラーが発生する可能性があります。

^{*2} インストール中にエラーメッセージが表示された場合、再度インストール手順を実施してください。

^{*3} ネットワークドライブに配置した場合、インストール後のEdgecross基本ソフトウェアが正常に動作しない可能性があります。

^{*4} インストール先のフォルダ名には、フォルダ名に指定できない文字列(「」のみや「」のみなど)を指定しないでください。

■インストール時の注意事項

- ・体験版をインストールする場合は、プロダクトIDを入力しないでください。
 - ・製品版へ移行する場合は、製品版を購入し、プロダクトIDを入手してください。製品版の購入に関する詳細はEdgecrossコンソーシアムにお問い合わせください。
- 製品版のインストール方法は下記を参照してください。
- Edgecross基本ソフトウェアWindows版インストール手順書[ECD-MA1-0002]
- ・製品版または体験版をインストールしたことがある産業用PCには体験版をインストールできません。

アンインストール手順

Windowsのコントロールパネルからアンインストールしてください。

注意事項

- ・使用期間は30日です。使用期間を経過すると、本製品は使用できません。
- ・使用期間内に本製品をアンインストールした場合、再度インストールし直すことはできません。
- ・いずれかのプロセスフローの動作状態がRUNIになってから24時間経過すると、重度エラーが発生し、すべてのプロセスフローの動作状態がSTOPになります。再度RUNIにするには本製品が動作している産業用PCを再起動してください。
- ・マネジメントシェルが起動してから24時間経過すると、自動的に停止します。再度起動するには本製品が動作している産業用PCを再起動してください。
- ・産業用PCを起動したときのプロセスフローの動作状態は、リアルタイムフローデザイナーで設定した動作状態に関わらずSTOP状態です。
- ・産業用PCを起動したときのマネジメントシェルの動作状態は停止状態です。
- ・本製品を実運用で使用しないでください。
- ・本製品に対する技術サポートは提供されません。
- ・本製品のバージョンアップ版は提供されません。

WindowsおよびWindows Serverは、マイクロソフトグループの企業の商標です。Core, Intel, およびIntel Atomは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

本文中における会社名、システム名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標です。本文中で、商標記号(™, ®)は明記していない場合があります。